

FROM EDITORS

室から
編集



私は飯能生まれの飯能育ち。前は、飯能がもっと都会のようになつたらいなと思つていました。でも、最近は

木を奪われた山々を見るにつけ、もう十分ではないのか、と考えを改めるにいたりました。

先日、街頭でチラシ配りをしていたら、「飯能の人は、みんな開発に反対よ」と言つた女性がいました。なぜその声は、市長や市議会員に届かないのだろう。私たちは市民の声を聞いてくれる人を選んだはずではなかつたか。それとも、市議会という所は、一歩入ると別世界なのだろうか。毎日、閑々とそんな事を考えてしま

うのです。

開発計画の変更を是非訴えて下さいー

◆飯能市役所 小山誠二

☎3357 飯能市双柳一一

◆埼玉県庁 (千葉義彦)

☎3336 浦和市高砂三一一五一一

☎代表 048・824・2111

◆業者 西武鉄道株式会社 (杉謙)

☎3359 所沢市くすのき台

一一一一

☎代表 0429・26・2136

◆環境庁 (田中義男)

☎100 千代田区霞が関

一一一一

●会費・カンバ等の振込先
◆郵便振込口座
(名称) 天覧山・多峯主山の自然を守る会

守る会

(番号) 00580・9・16342



ひとりひとりの
声が
力になります。



今月も募集中!!

天覧山・多峯主山周辺の自然を守りたいという目的に賛同して下さる方はどなたでも会員になります。

会の活動は…。

●月一回の例会

●月一回の山歩き

●会報「やませみ」の発行

①維持会員

一般会員・年会費一千円
ファミリィ会員・年会費三千円

②協力会員・会費はありません。イ
ベント等ご協力下さい。

会員の申込み用紙「会報「やませみ」、
市長へのお手紙の用紙などは、事務局
や左記の住所の所に置いてあります。

★谷口眼科

★銀河堂

天覧山・多峯主山の自然を守る会 会報
やませみ

No.6



1996.7.7

やませみ

梅雨の晴れ間に
空をめぐらで
深呼吸…ふつ!
され今回お知らせいたのは
知事に対する提案
公園賃貸林の
回答を西武がつけて
いたというふう話…
そして目からの回答は…

山からは、トンボやチョウなど

夏の中たちの便りが届いています。また4人の方に
天覧山・多峯主山の将来像をきいてみました。

横浜からは市民が公園運営に参加して自然を守ったという
お話をあつまつ。
いつものように山歩きのあらせ、それにオリヅレ。

Tシャツ販売のおらせも…と盛りたくさん
やませみ 6号です。

市民から知事への公開質問状に対する なぜか西武が答へるのか?

どうして
いるの?
なぜか西武が答へるのか?

6/10

この日、質問状に対する審議会
が開かれ事がわかり、これはも

う、直接県へ訴えるしかないという結論に至り、十日早朝、西武回答案に沿つたものではなく、県民や物言わぬ動物や自然環境の為に公正な判断を示してほしいと訴えるチラシを構え内容は以下の通りです。

▼オオタカ繁殖地の保護と大規模宅地開発の整合について。

▼環境アセスメントを適用しない県の西武鉄道への便宜について。

▼西武日高カントリークラブに於いてオオタカ保護の実情について。

▼開発計画地内のオオタカを始めとした希少動植物の保護対策について。

▼土屋知事による「県立奥武藏自然公園」の保全具体化の約束について。

▼県指定の「奥武藏自然歩道」と「ふるさと歩道」の破壊について。

▼「飯能県民休養地計画」の事実上の放棄について。

▼飯能市の道路、学校造成計画による県民休養地内の自然破壊について。

▼県立奥武藏自然公園の保全推進と開発事業の調和対策の進め方について。



5/30



この日、西武鉄道の開発部長以下数名が県庁を訪ね、私たちの公開質問状に対する「西武鉄道回答」なるものを提示し、県に対し強い働きかけを行いました。「開発計画の見通しは一切行なわない。」「従前の計画通り早期開発を進めたい。」という内容で、市民との話し合いに至つては「意味がない。」などという表現で拒否していました。

この日、質問状に対する審議会が開かれ事がわかり、これはもう、直接県へ訴えるしかないという結論に至り、十日早朝、西武回答案に沿つたものではなく、県民や物言わぬ動物や自然環境の為に公正な判断を示してほしいと訴えるチラシを構え内容は以下の通りです。

15名の会員は県庁に向きました。7時半より次々に登庁してくる職員へチラシを手渡しました。千枚用意したチラシはアツという間に無くなってしまったので、そのままその場で横断幕を前に座込みを開始しました。その間、代表以下5名は各課を訪ね、是非西武回答案に屈せず、自然保護の立場からの公正な判断をお願いしたいと訴えました。



6/14

待ちに待つた県よりの回答が送られてきました。

- ◆話合いの必要性。
- ◆環境アセスメント構想の検討再開。
- ◆県民休養地構造の趣旨を活かした指導。



等、私たちの訴えが知事に届いたのでしょうか…。全体として一定の期待が持てる評価ができる内容となつており私たちもこれを受けて、更に具体的な要望書を知事宛てに提出すべく、現在準備を進めています。

GOOD NEWS!!

大きなニュースが飛び込んできました。千葉県は、流山市にある市野谷の森(50ha)の約20haのオオタカの棲む樹林地を建設省の「緑の政策大綱」に基づき、都市公園法上の都

市議会一般質問での常田市議によ

る

て

の

「守る会」との会見の際、「特にオオタカの保護策については当然考えなければならない。」と発言していたに

もかかわらず「オオタカの営巣に関し

ては市の知る由もない事、関与の余地

のないことであり、答弁できない。」などと無責任な発言を繰り返し、「開発予定地は市街化区域でもあり、新駅が出来るという事を前提に考えているので開発拒否は出来ない。」と、オオタカ保護については全く考慮の無い発言に終始。追って市議が尋ねた市民や県・業者との話し合いについては、県や業者とは連絡をとつていてと答えたが最後まで市民との対話については触れずじまいでした。跡くまでも市民を無視した態度に心の底から怒りを感じざるを得ませんでした。

6/12

その一方で、飯能市に於いては市議会一般質問での常田市議によ

る

て

の

「守る会」との会見の際、「特にオ

オ

タ

カ

の

「

守

る

会

」

と

の

「

特

に

オ

オ

タ

カ

の

「

保

護

策

」

に

つ

て

は

當

然

考

え

な

い

よ

う

な

い

よ

う

な

い

よ

う

な

い

よ

う

な

い

よ

う

な

い

よ

う

な

い

よ

う

な

い

よ

う

な

い

よ

う

な

い

よ

う

な

い

よ

う

な

い

よ

う

な

い

よ

う

な

い

よ

う

な

い

よ

う

な

い

よ

う

な

い

よ

う

な

い

よ

う

な

い

よ

う

な

い

よ

う

な

い

よ

う

な

い

よ

う

な

い

よ

う

な

い

よ

う

な

い

よ

う

な

い

よ

う

な

い

よ

う

な

い

よ

う

な

い

よ

う

な

い

よ

う

な

い

よ

う

な

い

よ

う

な

い

よ

う

な

い

よ

う

な

い

よ

う

な

い

よ

う

な

い

よ

う

な

い

よ

う

な

い

よ

う

な

い

よ

う

な

い

よ

う

な

い

よ

う

な

い

よ

う

な

い

よ

う

な

い

よ

う

な

い

よ

う

な

い

よ

う

な

い

よ

う

な

い

よ

う

な

い

よ

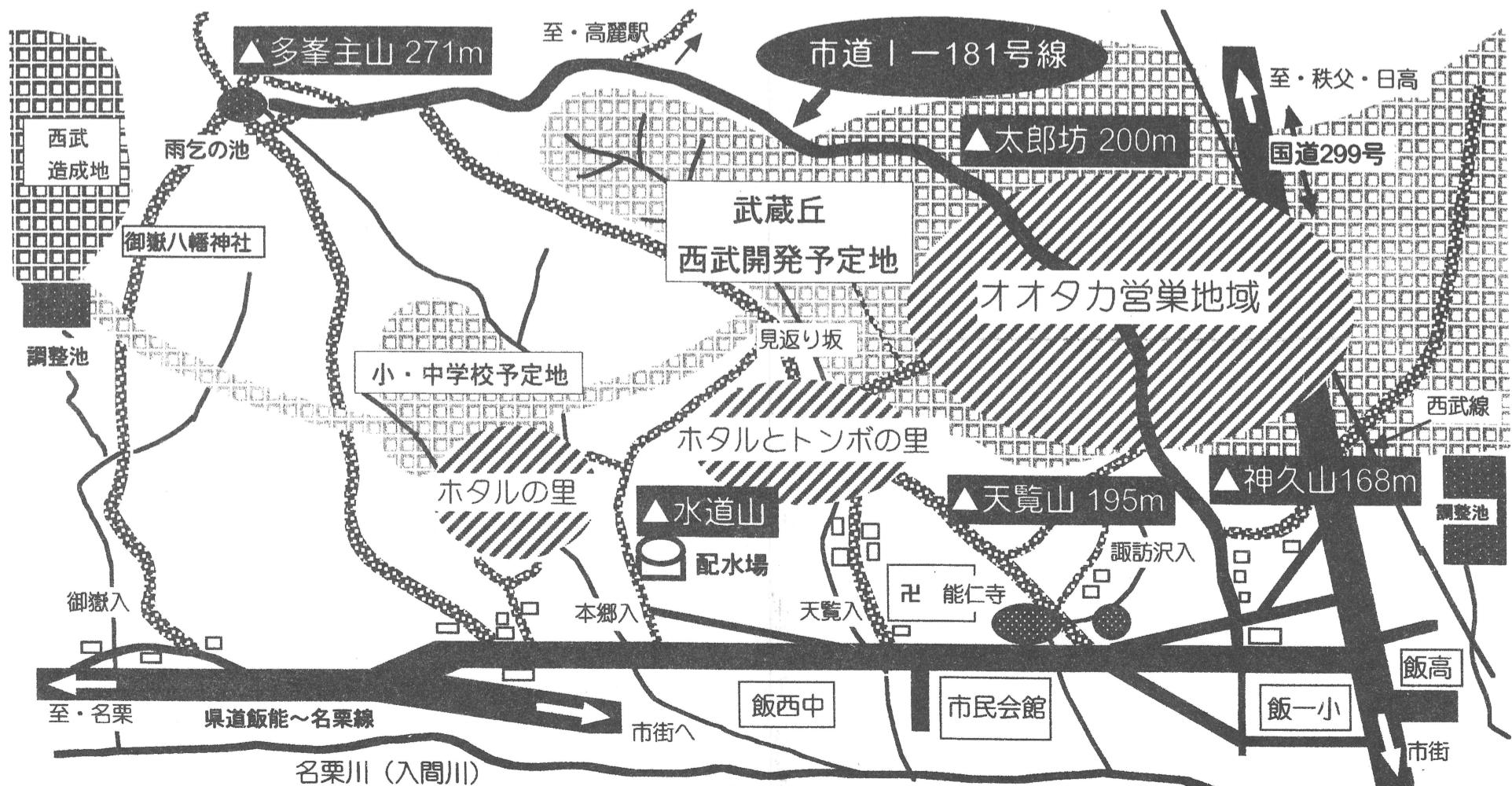
う

な

い

<p

★オオタカの棲む森を通る自然歩道(市道181号線)を
市長は西武鉄道の宅地開発に提供しようとしています
～天覧山裏の神久山から太郎坊を通り多峯主山に至るハイキング道路を守りましょう～



※建設省は千葉県流山市にある市野谷の森 (50ha) の約20haのオオタカの棲む樹林地を『緑の政策大綱』に基づき都市公園法上の都市林として本格的な緑地保全の指定を行ないました。今、時代の流れは自然との共存に向け確実に動き始めています。